

知っておきたい、たばこのリスク。

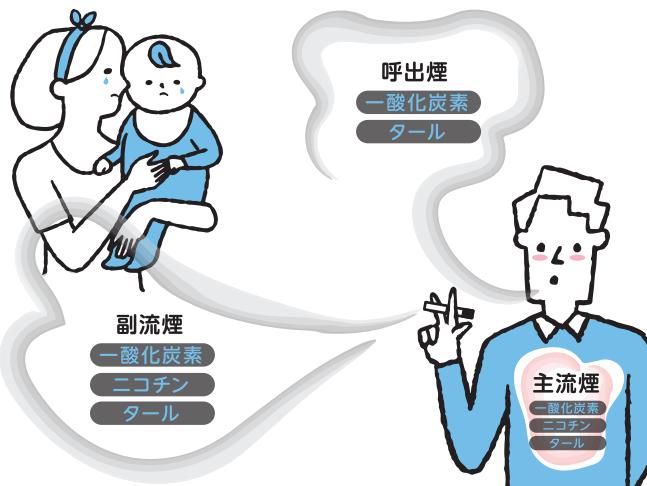
見えないからこそ知ってほしい、
たばこの煙の危険性

たばこには有害物質がいっぱい

たばこの煙にはニコチンやタールなどの200種類以上の有害物質が含まれています。そのうち70種類以上が発がん物質・発がん促進物質です。加熱式たばこも、ニコチンや発がん物質などの有害物質を多く含み、危険です。

たばこを吸う人はもちろん、喫煙してなくても

周りの人が吸っているたばこの煙を吸わされる「受動喫煙」も健康に悪い影響を与えます。煙に含まれる有害物質の量は、「主流煙」(喫煙者自身が吸う煙のこと)よりも、「副流煙」(たばこの火の付いた方から出る煙のこと)に多く含まれます。また、「呼出煙」という、喫煙者が吐き出す煙にも有害物質が含まれます。



たばこの事故にも要注意！

▶ 誤飲

赤ちゃんの誤飲事故の原因で多いのは『たばこ』です。厚生労働省の調査※では、たばこの誤飲事故件数が多数報告されています。命に関わりかねない危険性を再認識しましょう。加熱式たばこのスティックやカプセルも要注意です。

※「家庭用品等による健康被害病院モニター報告」

▶ やけど

育児中の『くわえたばこ』や『歩きたばこ』により赤ちゃんがやけどする事例も報告されています。

神奈川県は
卒煙

様々なアプローチで
ママやパパの卒煙をサポートします。
妊娠は卒煙のチャンス。
赤ちゃん、そして自分たちのためにも、
今こそ卒煙を。

「健康増進法」による 受動喫煙の防止

喫煙区域がある施設の出入口には
「喫煙専用室あり」などの表示が義務付けられていますので、
施設利用の際にはご注意ください。

- 学校
- 病院
- 児童福祉施設
- 行政機関の庁舎
- など

敷地内禁煙

屋外に、法の要件を満たした喫煙場所を設置することは可能

- 映画館
- 物品販売店
- スポーツジム、カラオケ
- 飲食店
- その他サービス業の
店舗など多くの施設

原則、 屋内禁煙

喫煙専用室など、法及び条例の要件を満たした喫煙室を設置することは可能

POINT! 喫煙区域へは 20歳未満の人は立ち入りできません。
保護者と一緒にいる未成年のお子さんでも同じです。

かながわのたばこ 検索



お問い合わせ
神奈川県 健康医療局 保健医療部 がん・疾病対策課
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
電話：045-210-5025

令和6年9月発行

赤ちゃんのための 卒煙(禁煙)を 応援します

for your baby

卒煙で赤ちゃんの
心も身体も
ハッピーに！



たばこによる
リスクについて知ってください

神奈川県 健康医療局 保健医療部 がん・疾病対策課

赤ちゃんのため、ママ、たばこを吸わないで。

赤ちゃんはたばこを吸いません
でも…

妊娠中にたばこを吸うと…

妊娠中のママが喫煙すると、ニコチンや一酸化炭素などにより胎盤や赤ちゃんの血管が収縮します。その結果、赤ちゃんに十分な酸素や栄養がいきわたらなくなり、様々な悪い影響が及ぶ可能性があるのです。

妊娠中のママと 赤ちゃんへの 影響いろいろ



※1「乳幼児突然死症候群(SIDS)」とは

それまで元気だった乳幼児が、事故や窒息ではなく寝ている間に死亡する病気

※2「周産期死亡」とは

妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

出産後にたばこを吸うと…

喫煙しているママの母乳には、“濃縮された”有害物質であるニコチンが含まれています。赤ちゃんは母乳をとおして身体にニコチンを取り込んでしまうのです。

お願ひ、まわりの人も吸わないで。

ママだけじゃない
家族みんなで守る、赤ちゃんの健康

パパや家族、身近な人のたばこの煙で…

妊娠中のママの周りの人が喫煙すると、受動喫煙により母体にたばこの有害物質が入り込みます。その結果、ママやおなかの中の赤ちゃんの健康にも悪い影響が及びます。ママと赤ちゃんを守るため、パパや家族、身近な人もたばこをやめましょう。

赤ちゃんがたばこの煙にさらされると…

赤ちゃんは受動喫煙により、様々な病気にかかりやすくなります。

赤ちゃんの 病気いろいろ



受動喫煙ってナニ?

自分の意思とは関係なく周りの人の
たばこの煙にさらされること

いつだって遅くない。
たばこは、家族みんなでやめよう。



赤ちゃんのために
家庭にたばこのない環境が大切です

どうやって
卒煙する?

1 医療機関が応援します

病院や診療所では、禁煙補助薬などを使って禁煙治療を行っています。一定の要件を満たす場合は保険が適用できます。自己負担3割の場合、費用は約13,000円程度です(ニコチンパッチ使用の場合)。

(治療の内容や保険適用などについては直接医療機関へお問い合わせください。)



県内の禁煙治療実施機関はこちら▶



2 薬局が応援します

禁煙補助薬を販売しています。
購入の際は薬剤師にご相談ください。

3 保健所や保健福祉事務所が応援します

医師や保健師が個別の卒煙相談を無料で実施しています。事前にお電話などでご確認ください。

4 「かながわ卒煙塾」で仲間と一緒に卒煙

かながわ健康財団では、仲間とともに、明るく、
楽しく卒煙に取り組んでいただけるよう、
毎年「かながわ卒煙塾」を開催しています。



◀詳しくは